

### 第3回 投票環境の向上に関する検討会 発言要旨

- 1 日時 : 平成29年12月20日(水) 15時30分～16時30分
- 2 場所 : 小倉北区役所西棟7階 710会議室
- 3 出席者:(委員) 山崎会長、森委員、下菌委員、橋本委員、植田委員、  
佐久間委員、多田委員、大石委員  
(事務局) 大下事務局長、松成次長、中川選挙課長、  
川原管理担当係長、森選挙担当係長
- 4 議題 : 投票環境の向上に関する具体的方策(最終案)について
- 5 主な発言要旨(委員)

#### <テーマ1 当日投票所について>

- ・電子投票等が広がってくれば、抜本的に変わってくると思うが、高齢化で移動が難しくなる一方、デジタルデバイスにも不慣れな方がおられるというところで、恐らく両方を残していくという方向になると思われるが、次世代型の投票行動も注視していかなければならない。

#### <テーマ2 期日前投票所について>

- ・選挙公報の配布について、できるだけより多くの情報があれば、有権者のより良い判断、投票行動に結びつくと思うので、制度的な問題もあるだろうが、できるだけこの期間が短くなるように今後も努力してもらいたい。
- ・商業施設への期日前投票所の設置が、一番具体的で早く取り組めることで、投票率を上げるという点でも現実的な対応ではないか。

#### <テーマ3 選挙啓発等について>

- ・1回の出前講座だけで終わりではなくて、講座を受けてから、啓発動画を作成してみるといったような、通しのプログラムを行っている例もある。学校ごとのプログラムとして取り組むことで、より深く考えられるのではないか。

- ・ 出前講座の拡充で、恐らく高校に行くという前提になっていると思われるが、大学も対象にするのであれば、それを明確に書いていただいた方が、戦略的に見える。高校以下という印象になるので、大学も含めるけれども高校を優先的にやるというストラテジーを示した方が良い。
- ・ 市 PTA 協議会の理事会においても、親子参加型の啓発が、保護者に PTA を通じて何か伝えるのであれば、親に対してはある程度効果が出るのではないかと、子供たちに向けて何かをとということであれば、中学・高校になると生徒会があるので、その選挙をしており、小学校もターゲットに入れて、5 年、10 年先を見据えて模擬選挙を小学校でもやっていってはどうかという意見が出た。
- ・ 選挙の啓発について、従来は期日前投票が始まってから啓発活動を始めているが、もっと早めに進めていきたいと思う。

#### <その他>

- ・ アンケート調査の対象者の抽出方法など、手続方法を明示した方が良い。